






































心源性脳塞栓の治療を受けられる

様へ (この用紙は、入院時必ずご持参ください)

○心身共に安定した状態で脳梗塞の治療が受けられ、順調に経過する 説明医師

○退院の準備が整い早期に社会復帰できる

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日～月 日	月 日～月 日	月 日～月 日	月 日～月 日
経過	入院日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6～7日目	入院8～13日目	入院14～退院日
目標	○神経症状の悪化がない	○神経症状の悪化がない ○点滴の必要性を理解できる ○安静度に合わせてリハビリができる		○神経症状の悪化がない ○内服薬の必要性が理解できる	○点滴の必要性を理解できる ○退院後の注意事項が理解できる		○安静度に合わせてリハビリができる	
検査	血液検査とレントゲンがあります  	血液検査があります 	血液検査があります 	適宜 血液検査、レントゲン、心臓エコー、頸動脈エコー、ホルター心電図があります。    				血液検査とレントゲンがあります(14日目)  
食事	絶飲食	状態に合わせた食事がとれます。嚥下評価を行い、必要な場合嚥下訓練を行います。状態に合わせた食事形態となります。(経口摂取、経管栄養など)						
処置・観察	体温・脈拍・血圧を測定します  リストバンドを右手首に装着します  病状に応じて心電図モニターを装着し、病状に応じて酸素吸入を行います 病状に応じて尿の管を入れます							 退院時リストバンドをW0外します
注射・内服	点滴を開始します 脳保護薬  常用薬のある方は病院に持参してください 							
行動	安静度は主治医の指示に従って下さい  作業療法士 理学療法士 言語療法士 がリハビリを指導します 清拭します 				医師の許可が出ればシャワーできます 			(退院日) 朝食後、退院となります
説明	医師より説明 入院治療計画と麻酔について リハビリ科の診察があります  看護師より説明 入院生活について  薬剤師より説明 内服薬について 	薬剤師より説明 抗血栓薬について 			転院の必要がある場合は医療福祉相談員(MSW)と面談します  看護師より説明 再発予防について 		入院期間はおおよそ2～3週間の見込みです。経過により短くなることもあります。 医師より説明 病理結果と退院後の治療方針について  看護師より説明 退院後の療養生活について 	

- *入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- *入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- *この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
- *入院時、この用紙を必ずお持ちください。